

# **「障がい者雇用研究会」活動実績**

# 障がい者雇用(20大雇用)研究会 概要

## □目的・概要:

障がい者、ニート、ひきこもり、DV被害者など、社会での就労が困難な人に対して、企業や社会が彼らを受け入れ、ビジネスにおいて彼らを活かし、1人の戦力として活躍できる環境を作ることが、一企業においても、今後の社会においても求められている。本研究会では、障がい者雇用(10大雇用)の置かれている現状や、実際に雇用を進めている企業の事例紹介等を実施し、その上で研究会に参加している企業やNPO担当者が自社における障がい者雇用(10大雇用)について具体的なアクションに結び付けていく検討を重ねていく場とする。

## □ゴール(短期):

「障がい者を雇用し、共に戦力として働く環境づくり」について、自分の会社でも実践できるかもしれない、と感じ、実践に向かって動いていく企業(大企業、中小企業、NPO等)がひとつでも多く出てくること。

## □ゴール(中長期):

障がい者雇用(10大雇用)に関するビジネスモデルを明らかにし、ビジネスモデルの拡大・推進に資するアウトプットを見出す。また、障がい者雇用(10大雇用)を実践する人材に必要な要件を明らかにし、今後の人材育成につなげていく。

□ターゲット   メイン:企業担当者、NPO、社会福祉法人など担当者  
                  サブ:これから社会的事業や起業を目指す学生など

# 過去の実施

実施回	日時	ゲスト	テーマ
第1回	2011年10月13日	渡邊理事、海津常務理事 ファシリテーター: 谷口氏副代表理事	・障がい者(10大雇用)について ・誰もが当たり前に関われる社会づくりに必要なこととは
第2回	2011年12月12日	・佐野未来氏(ビッグイシュー) ・成澤大輔氏(NPO法人FDA)	事例紹介(ホームレス支援、障がい者雇用)
第3回	2012年1月12日	・NPO法人FDAスタッフ ・スワンベーカーリースタッフ	現場で働くスタッフの声を聞く グループでのディスカッション
第4回	2012年3月18日	・樋口健二氏(株式会社ビーテック 代表取締役) ・大門徹氏(株式会社エイチ・アイ・エス 本社総務グループ 総務チーム チームリーダー)	障害者雇用を実践している企業(大企業、中小企業)の実践における壁、課題
第5回	2012年5月9日	渡邊理事、海津常務理事 ファシリテーター: 谷口副代表理事	過去4回の振り返り (連続での参加者からインタビュー)
※番外編	2012年7月14・15日 (東北復興ギャザリング in陸前高田内)	・陸前高田の社会福祉法人代表	被災地での障害者雇用の現状および今後の展開について
第6回	2012年9月5日	渡邊理事、海津常務理事 ファシリテーター: 谷口副代表理事	被災地での障害者雇用から見てきた地域の障害者雇用における課題
第7回	2012年11月7日	・山下朋和氏(社会福祉法人めだかすとりのいむ)	障がい者が自立して働ける環境づくり
第8回	2013年2月22日	渡邊理事、海津常務理事 ファシリテーター: 谷口副代表理事	居場所と出番をもって現場で働く人の声を聞き誰、尾が当たり前に関われる社会づくりを考える
第9回	2013年4月18日	・小島邦隆氏(埼玉県立深谷はばたき特別支援学校教諭)	居場所と出番をもって現場で働く人の声を聞き誰、尾が当たり前に関われる社会づくりを考える